

参加費
無料

定員
300人

第2回 政策のための科学オープンフォーラム

科学による政策課題解決 への挑戦～たゆまぬ共創・協働～



2020. **1.15** (水) 13:00～18:00

国立大学法人 政策研究大学院大学 1階 想海樓ホールほか

📍 東京都港区六本木7-22-1

フォーラム開催のねらい

社会におけるさまざまな問題を解決に導くためには、政策形成に貢献しうる研究成果を創出するとともに、政策形成プロセスに活かすなど、研究者と行政官の連携・協働・共創がますます重要になっています。このフォーラムでは、このような連携・協働・共創に関わってきた有識者の知見や教訓を共有し、また政策や研究の最前線に立つ参加者同士も経験を共有しあえる場を提供することで、科学による政策課題の解決を目指す『政策コミュニティ』の形成を図ります。

基調講演

「政策形成と政策コミュニティ」

国家レベルの政策・合意形成を多数経験し、科学的判断根拠を提供してきた立場から、政策研究のあり方や研究者の役割の将来展望を語る。

白石 隆 氏

(政策研究大学院大学SciREXセンター長 兼 熊本県立大学理事長)



「AIを活用した社会構想と政策提言」

人工知能による政策オプションの提示という、研究者と行政官の本格的協働事例を題材に、現代社会の政策課題に対する科学の貢献の道を考える。

広井 良典 氏

(京都大学こころの未来研究センター教授)



主催



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

共催

政策研究大学院大学
科学技術イノベーション政策
研究センター (SciREXセンター)



政策研究大学院大学
NATIONAL GRADUATE INSTITUTE
FOR POLICY STUDIES



SciREX Center

協力

SciREX基盤の研究・人材育成拠点、文部科学省科学技術・学術政策研究所 (NISTEP)、
国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX)、同 研究開発戦略センター (CRDS)、
研究・イノベーション学会 等

プログラム詳細・お申し込み方法 >>>

プログラム

13:00 挨拶 菱山 豊 (文部科学省学術技術・学術政策局長)

13:05 趣旨説明 山下 恭範 (文部科学省政策科学推進室(SciREX) 参与)

基調講演①

「政策形成と政策コミュニティ」

13:15～
13:45

白石 隆氏 (政策研究大学院大学SciREXセンター長 兼 熊本県立大学理事長)

ポスター展示

13:00～18:00

(うち14:15～14:50) **発表者による説明**

政策研究や政策形成に関する知見(科学的手法を用いたもの)を扱った研究・実践に関するポスター掲示を行うとともに、参加者同士で交流していただける場を設けます。

基調講演②

「AIを活用した社会構想と政策提言」

13:45～
14:15

広井 良典氏 (京都大学こころの未来研究センター教授)

セッション①

「事例から紐解く、個票データを含めた行政データを利活用する際の教訓と展望」

個票データを含めた行政データを活用した政策研究の事例から、社会の倫理や信頼を損ねることなく科学を課題解決に用いるための留意事項を検討します。

【司会進行】 小林 信一氏 (広島大学)
【話題提供】 秋生 修一郎氏 (足立区)
島津 太一氏 (国立がん研究センター)
祐野 恵氏 (京都大学)

セッション②

「『ポスト真実』時代3年目の科学技術」

「ポスト真実」時代の情報発信における科学技術の関与を正面から捉え、科学への信頼を高めるためにいま必要なことを、参加者との意見交換を通じて考えます。

【司会進行】 平川 秀幸氏 (大阪大学)
【話題提供】 神里 達博氏 (千葉大学)
西田 亮介氏 (東京工業大学)
細野 光章氏 (岐阜大学)

セッション③

「STI for SDGとステークホルダー間協働」

課題解決型の科学技術イノベーションを考えるにあたり重要となる、産学官をはじめ多様なステークホルダーとのパートナーシップのあり方について、地域、海外の事例をもとに議論します。

【司会進行】 狩野 光伸氏 (岡山大学)
【話題提供】 飯塚 倫子氏 (政策研究大学院大学)
木村 めぐみ氏 (一橋大学)
小林 俊哉氏 (九州大学)
島谷 幸宏氏 (九州大学)

セッション④

「行政官と研究者が直面する葛藤をどう乗り越えるか」

行政官と研究者が協働する際に目標設定や時間軸の違いで葛藤が生じることを所与のものとして捉え、如何にそれを乗り越えられるかを、会場の皆さんとともに検討します。

【司会進行】 小林 直人氏 (早稲田大学)
【話題提供】 赤池 伸一氏 (科学技術・学術政策研究所)
森川 想氏 (東京大学)
吉田 朋史氏 (京都大学)

セッション⑤

「政策研究と政策形成の『共創・協働』を如何に進めるか」

SciREX事業が掲げる政策研究と政策形成の「共進化」は、他の研究機関も独自アプローチで取り組んでいます。ここでは、SciREX事業および類似のイニシアチブの成果を供覧するとともに、社会全体でこれらのアプローチを発展させる方向性や課題、今後の論点を皆さんと考えます。

【司会進行】 小林 信一氏 (広島大学)
【話題提供】 有本 建男氏 (政策研究大学院大学) 小林 傳司氏 (大阪大学) 小林 俊哉氏 (九州大学)
小林 直人氏 (早稲田大学) 坂下 鈴鹿氏 (文部科学省) 城山 英明氏 (東京大学)
祐野 恵氏 (京都大学) 吉岡 徹氏 (一橋大学)

18:00～ **交流会** (ネットワーキングの場としてご活用ください)
19:00

参加お申し込み方法 (2020年1月13日(月)まで)



(お申し込みはこちらのwebサイトへ)

https://www.murc.jp/seminar/t_200115/

政策のための科学オープンフォーラム



(お問い合わせ) scirex2019@murc.jp

